

令和6年度 磯子地区 幼保小教育交流事業活動報告

磯子地区テーマ

こどもたちのよりよい育ちを支援する幼保小交流連携を目指して
～園から小学校へのスムーズな接続を
はかるための交流方法の工夫～

交流事業の特色

- 磯子地区は、幼稚園11園、保育園37園、小学校16校で構成される。
- 磯子区内を4地区(根岸、汐見台、杉田、洋光台)に分け、その地区ブロックを中心に活動をしている。幼稚園や保育園は、複数の小学校と交流している場合もある。
- 園長、校長の顔の見える関係、担当者間の情報交換や交流計画を大切にし、ブロックごとに園から小学校へのスムーズな接続をはかるための交流方法を工夫していく。

年間活動報告

5 月 実行委員会

- ・今年度の計画、担当分担、園長校長会の計画、会計確認など

6 月 園長校長会

- ・年度計画の確認、各地区(4地区)での顔の見える関係づくりと情報交換、今年度の計画

担当者会

- ・4地区毎、さらに小学校ブロック毎に、担当者と交流の計画や情報交換

9 月 実行委員会

10 月 担当者会

健やか子育て講演会

1 月 園長校長会

2 月 実行委員会

- ・今年度の振り返りと次年度にむけて

〈根岸地区〉磯子小ブロック



磯子小学校では、11月と2月に、八幡橋幼稚園、日枝幼児園、東滝頭保育園、根岸星の子保育園、西町星の子保育園、原町星の子保育園の6園と交流会を行いました。

また、小学校を自由に見学できる時間がとれるように、事前にお知らせ頂いた日時に合わせて、校庭開放を行いました。遊具や鉄棒で遊んだり、校庭での学習の様子を見てもらったりするなど、小学校を知り入学への期待が高まるきっかけとなるように、また、小学生との自然な関わりが生まれるように設定しました。



11月「年長さんといっしょに遊ぼう」



玉入れ!たくさん玉を入れよう!



猛獣狩りゲーム!いろいろな友達とグループをつくろう!



♪「にじ」♪
体育館中に響くみんなの歌声

会の最後に、生活科の学習を通して作った「どんぐりごま」のプレゼント。一つ一つ心を込めて、デザインも考えながら作りました。後日、お礼の手紙が届き、児童は次の交流会に向けた意欲をさらに高めていました。



楽しかったね!また遊ぼうね!

第1回目の交流会では、年長児との触れ合いを通して、小学校の先輩であることを自覚し、進級への期待や意欲をもてること。そして、年長児は、小学校の楽しさを感じ、入学への期待をもてることをねらいとして、保育園、幼稚園からの意見も取り入れながら、既習の内容を生かしたプログラムを計画して行いました。

2月「磯子小は楽しいよ!年長さんに1年生の学校生活を教えよう」

学校生活の中で見つけてきた、小学校のよさ、楽しさを伝えられるように、生活科の学習を通して考え、児童が交流会の活動を計画し、実践できるように取り組む予定です。

<根岸地区>根岸小ブロック



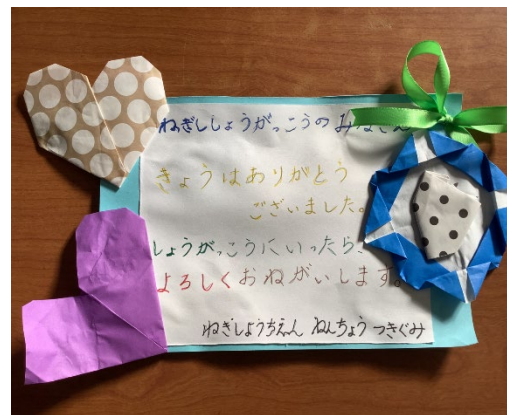
国語の学習で作った「うみのかくれんぼずかん」を紹介しました。年長さんが「上手に作れてすごい。」と言ってくれました。



学校のことを教えてあげたり、一緒にゲームをしてあそんだりしました。年長さんは、興味津々で話を聞いたり、教室を見たりしていました。一緒にあそんだゲームも楽しかったです。



生活科「あきとなかよし」の学習で「あきのおもちゃやさん」を行いました。年長さんがきてくれて、秋のおもちゃで一緒にあそびました。年長さんが「楽しかった。」と言ってきて1年生も喜んでいました。



年長さんがお礼にお手紙をくれました。また、球根をプレゼントして、一緒に花を育てることになりました。今後は5年生が学校を案内してくれる予定です。

滝頭地区の取り組み

1年

運動会練習の参観（10月）

学年競技のダンシング玉入れを見てもらいました。園の子どもたちは、音楽に合わせて一緒に踊ったり、応援したりする姿が見られました。1年生のみんなもお世話になった先生方に会えて、嬉しそうでした。

あきまつり（12月）

どんぐりや、まつぼっくりを使ったおもちゃを作り、グループでお店屋さんを開きました。園の子どもたちはお客さんになって、一緒に遊んだり、勝負したりしながら交流を深めました。1年生は、園の子どもたちに楽しんでもらえる方法を一生懸命考えながら、準備していました。



企画・進行も
頑張りました。



お店紹介



どんぐりにま
屋さん



がっき屋さん

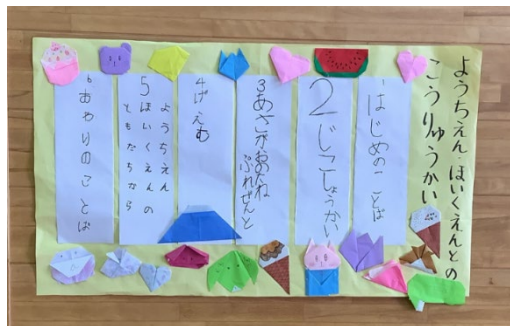


〈根岸地区〉 岡村小ブロック

岡村小ブロックでは、育美幼稚園・岡村幼児園・金剛保育園の3つの園と情報を交換しながら、1年生と園児の交流会に向けて話し合いを進め、年2回の交流会を行いました。

9月4日 第1回交流会

ペアの友達と自己紹介をし合って、1年生から生活科で育てたアサガオの種をプレゼントしました。その後はみんなで「じゃんけん列車」と「おかむらしょうへいこうよ（もうじゅうがり）」のゲームをしました。1年生は、緊張しながらも園児にやさしく種を渡したり、自分から声をかけてゲームの輪に入れたりする様子が見られました。振り返りでは、楽しかった・またやりたいという声が上がりました。



1月31日 第2回交流会

第2回目は、主に学校紹介として、校内の教室を案内したり、教科書やランドセルを見せたりします。この交流会を通して、園児はより学校の様子が分かり安心感につなげることで、1年生は入学してからの自分の成長に気付くきっかけになることをねらいとしています。

<汐見台地区> R6 活動実績 屏風浦小ブロック

しんぱいないよ！ 学校はたのしいよ 年長さんとなかよしになろう



年長さんに小学校のことを知ってもらいたいな・・・。



学校探検 ～年長さんに 学校の「楽しい」を伝えよう～

入学後まもない4月にクラスみんなや小グループで行った学校探検の経験を生かして、年長さんと一緒に学校探検をしました。交流の前に、どんな場所をどのように案内したいかを考えたり、クラスによって、クイズを出したりしました。学校探検が終わったあとは、教室で学習用具やランドセルなどを見せたり、年長さんにやさしく背負わせてあげたりする姿もありました。中には、算数ブロックを使って計算のやり方を教えたり、教科書のお話を音読して聴かせてあげている子もいました。決まったコースや内容だけでなく、自分が伝えたいことやその見せ方を考えることで、いきいきと交流を楽しむ姿がありました。年長さんの楽しむ姿は、1年生にとって励みとなりました。



校庭や教室で一緒に遊ぼう ～教室体験とあわせて～

学校探検や学習の一部を紹介するだけでなく、一緒に体と心を動かしながら活動して楽しんでもらう活動をクラスごとに考えました。年長さんが楽しめるように、「ルールや遊び方が分かりやすいものにしよう。」「ボールを使うなら、柔らかいものにしよう。」など、相手意識をもつ姿がありました。活動の後には、「考えた遊びを年長さんが楽しんでもくれたことがとても嬉しかった。」という振り返りがありました。

さらに、交流の中で、自分自身が年長児だったときのことを言葉で振り返る姿や、お世話になった先生からの温かい言葉などを自信につなげている児童もいました。



〈汐見台地区〉 汐見台小ブロック

幼保小交流あきまつり



汐見台小ブロックでは1年生及び5年生が年長児と交流しています。5年生との交流は入学後のたてわりペア活動につながり、1年生と6年生の関係をより深めています。ここでは12月6日と11日に汐見台中央幼稚園、汐見台西幼稚園、森幼稚園、汐見台愛育園、にじいろ保育園磯子の年長児を汐見台小学校に招いて行った「幼保小交流あきまつり」の様子を報告します。

1年生はグループに分かれてどんぐりや松ぼっくりを使ったおもちゃ屋さん、ゲームやさん、人形劇を披露するブースや落ち葉の衣装を試着できる店など、全部で20軒以上のお店を体育館に連ねて園児のお客さんを迎えました。中でもどんぐりを的に当てて点数を競う射的屋さんが大人気で、長蛇の列ができていました。

挨拶やゲームのルール説明などが年長さんたちに伝わるだろうかという相手意識や、時間をかけて作った品物で楽しく遊んでほしいという願いが1年生の子どもたちの姿から感じられました。当日は5年生も交流に加わり、園児の遊びをサポートしたり、学校の中を案内したりしました。5年生は6月に幼稚園を訪れて交流を経験しているので、その時の成果や反省を生かしたかわりが見られました。年長児からは入学後の学校生活を楽しみにしている声が多く聞かれました。

「笑顔」「わくわく」「いきいき」を引き出す
接続期カリキュラム
横浜市立浜小学校

“想い”を大切に

園ではどうしていたの？

なぜ そう思うの？

園ではどうしていたの？

こんなとき、どうしたら
よいかな？

- ☆生活科で、自分で育てたい花を選び、育てる。
- ☆学校探検での出会いを大切にし、そこから疑問に思ったことをもとに学習を進める。
- ☆自分が興味をもった遊びに取り組み、試行錯誤しながら、友達と遊びを楽しむ。

自分で考え、決める機会を設ける

4月に新しい1年生がくるのが楽しみだな

いっしょに〇〇したいな

〇〇が分かったら安心だよ

〇〇を知りたいんじゃないかな

- ☆年長さんと手をつないで、校内を案内した。
- ☆教室内で、ランドセルを背負わせたり教科書を読んであげたりして、小学校の生活の様子を知らせた。
- ☆来年度の6年生である、現5年生との交流の時間を設けた。

“出会い”を大切に

これまでの経験や、自らの思いをもとに
主体的に園の子どもと関わろうとする
姿があった

<汐見台地区>山王台小ブロック

山王台小学校 幼保小交流会 『なかよし交流会』

山王台小学校は、12月に、磯子おひさま保育園、にしいろ保育園と交流会を行いました。

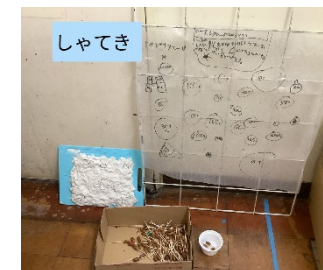
2月には磯子おひさま保育園、汐見台東幼稚園と交流会をする予定です。



12月「なかよし交流会」 with にしいろ保育園・磯子おひさま保育園

生活科「あきとともにだち」の学習では、どんぐりやまつぼっくりなど、自然の材料を使っておもちゃをつくりました。年長さんが楽しめるようにルールを工夫したり、たくさん準備したりするなど、交流会を待ち望む様子が見られました。

交流会当日は、年長さんがお客さんとなって自由にお店を回り、お店屋さんとなった1年生がルールを説明したり、やり方を教えたりしました。年長さんは、「一緒に遊べて楽しかったよ。」「ありがとうございました。」と、大勢の前でしっかり感想を発表することができました。1年生は、たくさんのお客さんに来てもらえたこと、年長さんが楽しんでくれたことに満足し、自己肯定感が高まりました。



2月「なかよし交流会」 with 汐見台東幼稚園・磯子おひさま保育園

学校の中を案内したり、季節の遊びを一緒に楽しんだりする予定です。1年前の自分たちの気持ちを思い出したり、年長さんの立場になって考えたりして、どこを案内したいかを計画していきます。



令和6年度 活動報告

汐見台地区 森東小ブロック

○今年度は、5つの園が来校し、1年生児童と交流を図った。昨年度はVTRでの学校紹介という形をとったが、園児・児童による直接交流ということで、より効果的であった。

○学校紹介では、1年生の児童が、園児のことを考えながら「何を」「どのように」紹介するとよいかを考えることで、相手意識の醸成につながった。



小学校にて、園児と児童の交流 ～学校探検やレクリエーションを行いました～

【ねらい】

- ・ 1年生が園児に自分が通う小学校について紹介したり、自ら会をすすめたりすることで下学年の存在を思いやる心情やプレゼンテーション能力の素地を養うことができるようにする。
- ・ 園児が学校の様子を知ったり、1年生と触れ合うことで小学校での生活に親近感をもつことができるようにする。

【活動の様子】

- ・ 小学生になって初めて知ったことを思い出し、“学校が楽しみになるように”と思いを込めて、園児たちに伝えたいことをまとめました。

メダルのプレゼント

入学が楽しみになるようにと、メッセージ付きのメダルをプレゼントしました。



学校探検

小学校にはどのような教室があるのかグループごとに見て回り、説明をしました。



レクリエーション

小学校にちなんだ“もうじゅうがり”や“じゃんけん列車”で互いにかかわりながら活動しました。



梅林小学校と幼稚園・保育園の交流

年長さんとダンス交流会



年長さんとなかよしになりたいな。



一緒にどんな遊びができるかな？
みんなで考えた秋の遊びで一緒に遊びたいな。



年長さんのダンスも素敵だね。
年長さんに褒められて嬉しかったよ。
また交流したいな～

年長さんと一緒に 新杉田公園で球根植え交流



生活科で学んだことを思い出しながら球根を植えたよ。
花が咲いたら一緒に見たいな！



年長さんを安心させよう大作戦 小学校紹介の話し合い→交流

年長さんが安心して小学校に来れるように、何かしてあげたいな。
国語の学習で調べたことをお知らせしたいな。

わくわく あきのおもちゃランド



自分たちで考えた遊びで、一緒に仲良く遊べた！

年長さんと一緒に遊ぶために、自分たちも練習して、上手にできるコツを見つけよう。



5年生との交流

私たち5年生は、来年バディ学年。年長さんに安心して学校に来てもらえるように、今のうちから関わりたいな。



年長さん
4月から安心して梅林小に来てね！
待ってるよ！



巨大トンネル

どんぐり迷路

どんぐりコマ

松ぼっくりけん玉

ボーリング

<杉田地区> さわの里小学校

お山の公園で遊ぼう（4月）

2つのグループに分けて遊ぶ活動をしました。
遊び歌で仲間づくりをしたり、おにごっこで
遊んだりしました。
一緒に遊んで楽しみました。



あきとともにだち（12月）

1組と2組がそれぞれ年長さんと一緒に遊びたい秋遊
びを考えて、招待しました。
年長さんは自分の遊びたいところを選んで遊びました。



小学校と園と
がお互いに考
えを出し合い
ながら活動
してきました。



ミニ運動会（10月）

上中里幼稚園と1組、つくしんぼ
保育園と2組で活動をしました。
1年生は、運動会の演技を見てもら
い、競技で行う玉入れを一緒に
行いました。
また、年長さんも1年生と一緒に
やりたいことを考えて、紙飛行機
をつかって飛ばしたり、どろけい
をしたりしました。



プラットフォーム（1月）

杉田劇場の「アート体験プログラム」を1年生と年
長さんが一緒に体験しました。
グループをつかって、工作とゲームを楽しみました。

図書館探検と中休み遊び（2月）

年長さんが小学校でやりたいことと、1年生が年長さんとやりたいことを出し合いながら計画しています。

令和6年度 洋光台第一小学校・洋光台保育園・にじいろ保育園・やべのファミリールームの取り組み

11月28日（木）

第1回 洋光台保育園・にじいろ保育園・やべのファミリールームの年長さんと洋一小的1年生と一緒に楽しむ会（顔合わせ会）

場所：洋光台北公園

内容：小学校隣接地である洋光台北公園に集まり、「秋のもの（どんぐり・落ち葉など）探し」をしました。その後、拾った物を使って、お面作りに取り組みました。制作が不慣れな年長さんに対して、1年生がやさしく教えたり、手伝ったりして、みなでお面作りをすることができました！

1. 自己紹介

はじめまして！よろしくね



2. 秋のもののさがし

みんなで ドングリや
落ち葉探しをしました！

あっちにいてみよう！



これつかえるかな？

3. グループごとに お面作り



【材料】

画用紙・わりばし・両面テープ

昨年度は、お面作りにボンドを使用しましたが、今回は両面テープを使用。どの子も両面テープをはがしてすぐに葉っぱやどんぐりをくっつけてお面を作ることができました！



みんなで ハイチーズ♪



2月20日（木）（予定）

場所：洋光台第一小学校

内容：学校にある施設（図書室や飼育小屋など）や、生き物、ランドセルの中身や、「勉強ってどんなことをするの？」といったことを紹介します。小学校では、「『学校って楽しいな』」と思ってもらえる交流会にしよう！」をめあてに交流します。

令和6年度 洋光台第二小学校・かおり幼稚園・洋光台第二保育園の取り組み

7月8日(月) 第1回 なかよし交流会

場所：洋光台第二小学校各教室

内容：1年生から歌のプレゼント、グループごとに自己紹介、1年生が用意した夏の絵合わせゲーム

夏らしいものをカードに描き、裏返しに並べて神経衰弱をしました。
1年生と年長さんでペアを組み、仲良く交流しながらゲームを楽しんでいました。



盛り上がった
絵合わせゲーム



自己紹介をしました。

1年生から歌のプレゼント♪

秋祭りの準備を一生懸命
行いました。

年長さんが喜んでく
れるといいな・・・

たくさん遊びに
来てくれた！

12月9日(月)

場所：洋光台第二小学校 体育館

内容：年長さんに秋のお店屋さんを楽しんでもらう。

秋の自然物を使ったおもちゃで遊んでもらいました。1年生らしく優しく説明をする姿や、夢中になって遊ぶ年長さんの姿が見られました。

2月

場所：洋光台第二小学校各教室

内容：年長さんに学校を紹介します。

ランドセルを背負う体験や、学校のクイズをするなど、学校について知り、4月の入学が楽しみになるような交流をする予定です。

洋光台第三小学校

横浜短期大学付属幼稚園年長さんと交流しました。

今年度も、10月に西公園での活動を同じ時間に設定し、子どもたちが出会う場をつくりました。

【第1回(出会い)】

1年生は生活科「あきとともだち」の学習で、「秋のおたから」を見つけに、西公園に行きました。幼稚園生も西公園に散歩をしに来て、1年生と幼稚園生が出会いました。

1年生がどんぐり拾いをしていると、幼稚園生も興味深そうに近づいて来て、少しの時間一緒に活動しました。

「また遊ぼうね」とお別れをしました。



幼稚園生が来たよ。
わたしが行ってた幼稚園だ！

1年生は何をしているのか？
一緒にどんぐり探し！

「1年生のみなさん、また遊んでくれますかー？」
「はい！」
「さようなら～」

こおりのポーズがいつもやっている形と違う！今日はこのポーズでみんなで作ろう！

洋三小に行こうよ！
「こうてい」
4人で輪になろう！！

【第2回(もっと仲良く)】

小学校に幼稚園生が遊びに来ました。

1回目の西公園での出会いがあったので、1年生は、幼稚園生と遊ぶのを楽しみにしていました。

この日は、幼稚園でもよくやっているという「こおりおに」をしました。

また、幼稚園生は初めてだという「猛獣狩りへ行こうよ」の学校バージョン「洋三小へ行こうよ」を行い、学校にある物の名前で楽しくグループ作りをしていました。遊んでいるうちに自然と距離が深まりました。

最後は花道を作ってお別れしました。



さようなら～！
また来てねー！！

【第3回(入学に向けて)】(3月予定)

新1年生が入学してくるのを楽しみにできるように、また、1年生が年下の友達に立って行動する大切さや小学校で様々な経験をした自分に気付くことができるように、幼稚園との今年度最後の交流を行う予定です。

今回は、1年生の生活科「もうすぐ2年生」の学習と絡めて、1年生が主体となって準備を進めます。学校探検をしたり、と学校のこと分かるようなクイズなどを作って紹介したりします。

健やか子育て講演会

**「遊びは遊び 学びは遊び “やってみたいが学びの芽”
～子どもの遊びを一緒に見つめなおしてみませんか～」**

日時：令和6年10月30日（水） 杉田劇場

講師：横浜市立本郷台小学校 校長 原 南実子

- ・ 幼児期にたくさんの「やってみたい」を繰り返し経験してきた子どもは、小学校でも「やってみたい」という意欲が強い。幼児期において、いかに「やってみたい」を見取り引き出すのかが大切になる。
- ・ 「やってみたい」という学びに向かう力が高まっていると、小学校において問題に直面しても、解決しようと粘り強く取り組むことができる。子どもの「やってみたい」に寄り添って課題解決を図っていく必要がある。
- ・ 『子どもはその人の子ども時代を生きている』という子どものとらえ方、見方を大切にして、長い目でその子の人生の今をとらえた関わりをしていきたい。